特定施設設置届出書

年 月 日

(あて先) 桐生市長

ふりがな

届出者

・ 氏名又は名称及び住所並びに 法人にあってはその代表者の氏名

振動規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

1/2/2/3/3011/31/2/3/0 × > (< > / (>) (± X 19 /96/2 (1 - 60) (11/2	記版 P 版 E Te P 、 C C P C P C	3.1- / 田 / 月 01 / 0
工場又は事業場の 名 称		※ 整 理 番 号	
2			
工場又は事業場の			
所 在 地			
工場又は事業場の		※ 施 設 番 号	
事 業 内 容		次 胞	
常時使用する		>	
従 業 員 数		※ 審 査 結 果	
を料のはよの七 分	口が作ったようか	∨ /# ±	
振動の防止の方法	別紙のとおり。	※ 備 考	
性力を辿り発掘	刑士 八 私 公 士	使用開始時刻	使用終了時刻
特定施設の種類	型式 公称能力	数(時・分)	(時・ 分)

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
 - 2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることし、吊基礎、直接支持基礎(板 ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようと する措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4とすること。

届出参考事項

		三要製品										資	本	金				円
	(±	二女殺口	п <i>)</i>	200	 従 業	吕	米行				,				本	社		
I	従	業 員	数		· 事業場						人	電言	舌 番	号		事業場		
				敷	* 尹 未 物	, 化未	地				m²	担当	立17 計	田 夕	上物。	ず 未物		
	面		積	-	物(红						担っ及び						
				建	100 (延)	441.			III				Ьп	TH.	1/a:	≒几
			使	き 用	時	間	等	燃		/±		料		告用	処	理	施	設
		施設								使	用	量	19X /	房用		共用の		新設
	ば	番号		宇/日	日/月	日/	′ 年	種類	比重	日	(最大)	年		の他	種類	有無	台数	概設
	い												の別	IJ				の別
П	煙																	
	関																	
	係																	
		5 0	700	DI Ha	の学校・		坯	有	無	工	場の	主要						
		3 0	111	D. P.I. V	ナチ 仅 ・	7/1 70	₹	有	***	特	定が	設						
	#7		建		物		No.		1			2			3		4	
	騒		建	物内	の主要	要 施	設											
	音	建	主	乜	本 構		造											
Ш	• 振	物	屋	村	艮 構		造											
	動	構	外	昼	き 構		造											
	39)	造	内	昼	き 構		造											
					窓													
			空	調	Ø	有	無											
IV	操		業	¥	時		間		時	分~	·	時	分					
	公	害 関	目 係	系 届	出該当	事	項		ばレ	煙・	粉じん	・水質	質・騒	音・扫	辰動・管	理者・責	任者	
	[案	[内図]	(別	添でも。	よい)													
V																		
					ı			<u> </u>	1						1			
VI	騒音	音・振動	動区	域の区分	分第		種	用途	地域			7	リッシ	/ ユ コ	ード			

- 備考 1 I. IV及びVについては、必ず記入してください。
 - 2 Ⅱについては、ばい煙関係の届出の場合に記入してください。
 - 3 Ⅲについては、騒音又は振動関係の届出の場合に記入してください。
 - 4 VIについては、記入しないでください。

騒音・振動防止の方法

[該当するものに○または()内記入のこと]

※ 騒音対策

対策		方法		対策	方		法	
	0 1	消音器		作	開始時間	時	分	
音	0 2	防音カバー取り付		業	終了時間	時	分	
源	0 3	防振装置		時	定時残業	時	分	
対	0 4	低騒音機械		間	その他			
策	0 5	配置による防音			4 1 077 57 60 799			
來	0 9	その他()	工	41 吸音処理			
	0	特になし		場	4 2 遮音処理			
遮	1 1	高さ3m未満(高さ)	建	43 無窓工場			\
音	1 2	高さ3m以上(高さ)	屋	49 その他()
壁	1	なし			4 特になし			
距								
離	敷地均	竟界から工場建物まで <i>の</i>)距離					
減	最短距	距離() m	最長距離	() m			
衰								

※ 振動対策

対策		方 法	=	対策	方		法	
	5 1	固定基礎		作	開始時間	時	分	
震	5 2	弹性基礎		業	終了時間	時	分	
源	5 3	吊り基礎		時	定時残業	時	分	
対	5 4	低振動機械		間	その他			
策	5 5	配置による防振			61 あり			
	5 9	その他()	溝	深さ()
	5	特になし			6 なし			

※その他の騒音・振動防止対策

建物の構造

[該当するコード番号に○印をつけること]

	コート゛	構造	コート゛	構 造	コート゛	階数	コート゛	階数
主	0 1	木造	0 5	コンクリートフ゛ロック	0 1	1階	0 5	5階
体	0 2	鉄骨鉄筋コンクリート	0 6	煉瓦造	0 2	2階	0 6	6階
構	0 3	鉄筋コンクリート			0 3	3階	07	7階
造	0 4	鉄骨造	9 9	その他	0 4	4階	0 8	8階

	コート゛	外 部	コート゛	外 部	コート゛	内 部	コート。	内 部
屋	0 1	コンクリート	0 5	スレート板	0 1	木毛セメント板	1 3	石膏ボード
根	0 2	モルタル	0 6	合成樹脂板	0 2	軟質繊維板	1 4	合板
構	0 3	瓦	0 7	デッキプレート	0 3	他吸音処理	2 0	内部仕上なし
造	0 4	亜鉛鉄板	9 9	その他	1 1	モルタル	9 9	その他

	コート゛	外 部	コート゛	外 部	コート゛	内 部	コート゛	内 部
外	0 1	コンクリート	0 6	亜鉛鉄板	0 1	木毛セメント板	1 3	石膏ボード
壁	0 2	モルタル	0 7	板張	0 2	軟質繊維板	1 4	合板
構	0 3	コンクリートフ゛ロク	0 8	合成樹脂板	0 3	他吸音処理		
造	0 4	気泡コンクリート	1 0	外壁なし	1 1	モルタル	2 0	内部仕上なし
	0 5	スレート板	9 9	その他	1 2	合成樹脂板	9 9	その他

	コート゛	構造	コート゛	構造	コート゛	種 別		
	1	木枠ガラス窓	4	はめ殺窓	1	一重窓	空	あり
窓	2	アルミサッシカ゛ラス窓	5	無窓	2	二重窓	調	なし
	3	スチールサッシカ゛ラス窓	9	その他				